

石狩翔陽で夢を 叶えま 翔陽!

U R L <http://www.ishikarishoyo.hokkaido-c.ed.jp>
E-mail ishikarishoyo-z0@hokkaido-c.ed.jp

令和7年度 第2号

北海道石狩翔陽高等学校
総合学科情報誌

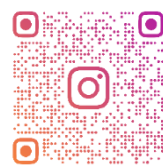
〒061-3248
石狩市花川東128-31
TEL 0133-74-5771
FAX 0133-74-8741



→学校HPはこちらの
QRコードからご覧
いただけます。



公式 YouTube



公式 Instagram

中学生・保護者向け学校説明会
第1回 9月27日(土)
第2回 10月18日(土)

It's 翔 time!!

今年度は「It's 翔 time」をテーマに、7月4日(金)、5日(土)に、翔陽祭が行われました。4日(金)は全クラスのステージ発表、5日(土)は3年次生・同窓会・PTAによる模擬店、クラスパビリオン(クラス展示)を中心に一般公開されました。今年度は天気にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。吹奏楽局・石狩太鼓局・軽音楽同好会の演奏、ダンス部や書道部のパフォーマンス、授業展示等、日ごろの練習・活動の成果を披露しました。



▲テーマパークを思わせるクラスパビリオン

企業・上級学校見学会

6月13日(金)、1年次で企業上級学校見学会を実施しました。午前中は地域企業を訪問し、実際の職場を見学しながら働く意義について学び、午後は大学見学と体験講座を通じて高等教育について理解を深めました。帰校後、生徒は内容をスライドにまとめ、翌週には各クラスでプレゼンテーションを実施しました。

1年次生はこの秋には、2年次以降の科目選択を決定することとなります。今回の見学会で、生徒たちは科目選択の判断材料を得るとともに、自分の生き方について深く考える貴重な機会を得ることができました。



▲年々クオリティが上がっているクラス垂れ幕。



▲北海道新聞社で説明を受ける1年次生

色とりどりの部活動

本校の大きな魅力として部活動の多様性が挙げられます。部活動は全国的に縮小傾向にありますが、翔陽高校では運動部・文化部ともに数多くの部活動が存在し、どの部も熱心に活動しています。また、全道大会や全国大会に出場する部活動も少なくありません。

今年度も多くの部活動が、日ごろの練習の成果を発揮しました。全道・全国大会の出場が決定している部活動は、次の通りです。(敬称略・7月7日現在)

全道大会出場 柔道部：男子個人戦では、札幌支部大会において3年次生1名がベスト16に入り、全道大会出場権を獲得しました。全道大会では女子も団体戦と個人戦に出場しました。

卓球部：男子シングルスで1年次生1名が代表決定戦を勝ち抜き、高体連全道出場を果たしました。

全国大会出場 ダンス部：全国高等学校ダンスドリル選手権大会北海道大会2025において、HIPHOP(女子)スモール部門で、全国大会出場を決めました。

ボート部：北海道高等学校ローイング選手権大会において、男子シングルスカル、女子シングルスカル、女子ダブルスカルでそれぞれ優勝しました。優勝クルーは広島で行われるインターハイに出場します。

【実は、こんなにある！翔陽高校の部活動】

◎文化系

吹奏楽局 美術・工芸部 書道部
石狩太鼓局 ワープロ同好会 新聞局 放送局
図書局 ボランティア局 科学部 生物部
演劇部 PC部 イラスト部 料理部
軽音楽同好会 文藝同好会

◎体育系

野球部 陸上競技部 サッカー部 ボート部
男子硬式テニス部 女子硬式テニス部
男子バスケットボール部
女子バスケットボール部
男子バドミントン部 女子バドミントン部
柔道部 卓球部 ダンス部 女子バレー部

陸上部：高体連札幌支部予選会にて、2年次生が男子砲丸投げで11位、3年次生も女子砲丸投げと女子円盤投げでともに優勝、男子4×100MRでも11位に入り全道大会に進出しました。全道大会では、3年次生が女子砲丸投げと円盤投げで入賞し、インターハイ出場を決めました。

なお、部活動はありませんが、少林寺拳法でも高体連全国大会に出場が決定しています。



▲全国大会出場を決めたボート部(茨戸川にて撮影)

本校は文化部也非常に盛んで、翔陽祭でも質の高い作品を発表していました。高文連をはじめとする種々の大会やコンクールに向けて精力的に活動しています。**吹奏楽局**は5月に**Sound Picnic Concert**を開催、8月の全日本吹奏楽コンクール北海道予選札幌地区大会に向けて練習に取り組んでいます。**書道部・美術工芸部**は8月の高文連支部大会に向けて、作品制作に励んでいます。